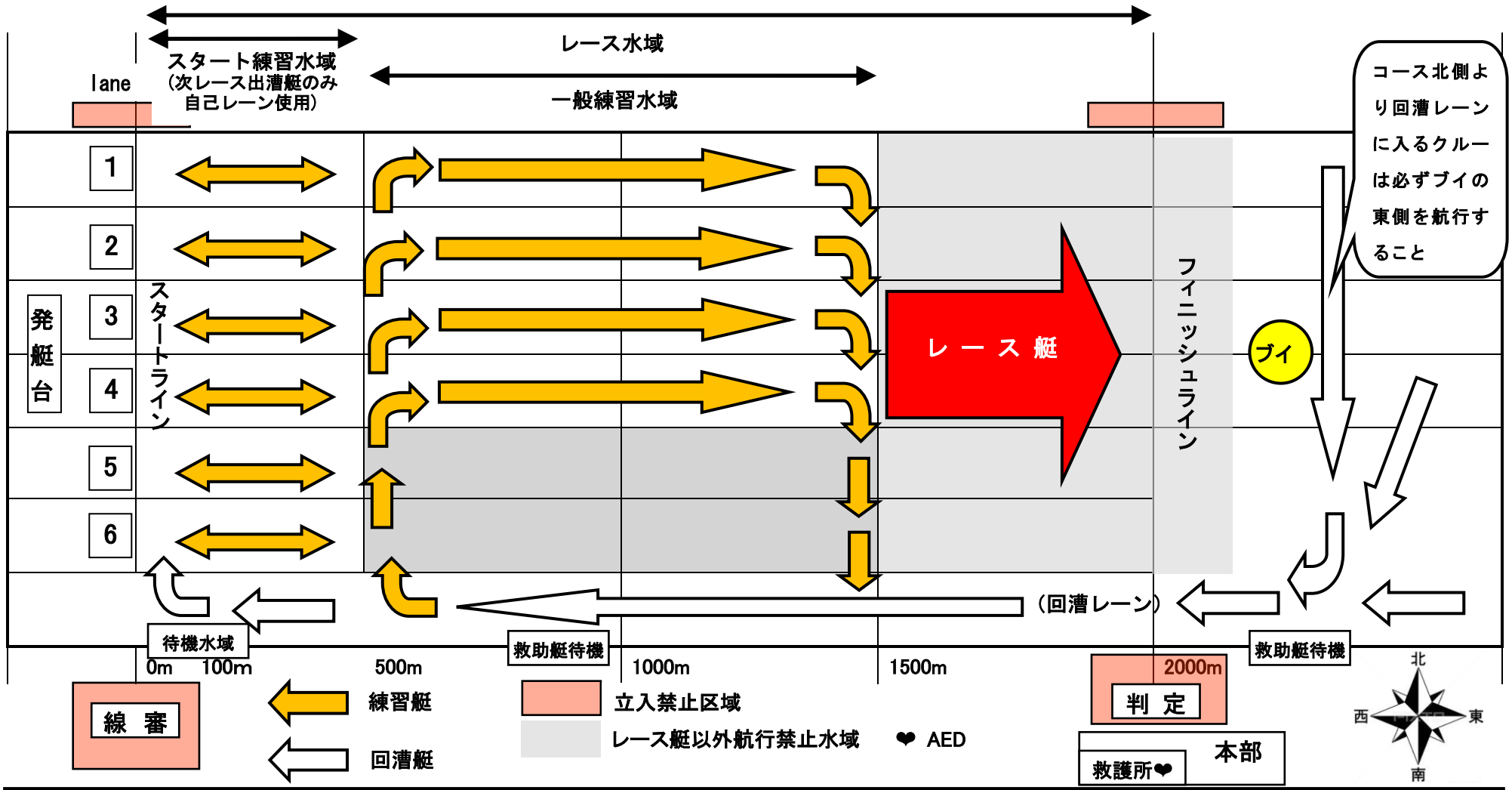
大会中のコース使用要領（2000m競漕時）



注意：1. 0～1000m を使用して 1000m レースを行う場合も、本使用要領を準用します。
フィニッシュ後は 1～4 レーンを使用して 2000m 方向に向かってください。

2. 回漕のときは原則回漕レーンのみとし、自艇より速い後続艇を先に行かせるときのみ、前方に注意しつつ 6 レーンに移動し、回漕レーンを後続艇に譲ることとする。ただし、その時回漕レーン、6 レーンともに徐行レーンであるため、すぐに止まれる艇速で航行すること。※回漕レーンでの技術練習など含めて練習は行ってはいけない。回漕クルーは、レース艇の 100 メートル手前で停止し、波を立てない様にしてください。

3. 一般練習は、レース通過時より次の発艇まで 500～1500mの 1～4 レーンを使用し、ゴール方向にのみ行ってください。
回漕水域からの進入時には練習艇に十分注意し、必要に応じ声を掛け合う等の配慮を願います。

4. 安全の為、レース後のコース内でのクールダウンは禁止します。

5. レース終了後、暫くは水路作業をしている可能性があります。コース開放の放送があるまでコース上には出ないようにしてください。